



教師海外研修とは？

この報告書に掲載されている写真は、教師海外研修参加者の責任の下に提供されたものを使用しています。

🌐 教師海外研修の目的

JICAは、諸外国との関係や異文化理解の学習について、国際協力を通じて培った経験や人材、ネットワークを活用し、積極的に支援を行っています。

この教師海外研修は国際理解教育・開発教育に関心のある先生方に、開発途上国の社会・教育事情や開発途上国で行われている様々な協力活動を視察してもらい、帰国後に授業等を通して生徒たちの国際理解を推進していただくことを目的としています。

🌐 応募資格

50歳以下で所属長または教頭の推薦が得られる方
(JICAから海外に派遣された経験のある方は除きます。)

🌐 派遣期間

約10日間
(例年7月下旬～8月上旬に実施※ただし、派遣国の状況により8月中旬となる場合もあります。)

🌐 募集時期

例年4月ころに実施

🌐 平成20年度の研修国は・・・

ネパール

(1) 正式名称

(和文) ネパール連邦民主共和国

(英文) Federal Democratic Republic of Nepal

(2) 政体連邦 連邦民主共和制

(3) 首都 カトマンズ

(4) 面積 14万7000平方km

(5) 人口 2,589万人(2005/2006年度 政府中央統計局推計)

(6) 民族 インド・アリア系、モンゴロイド系、チベット系など多岐にわたる多民族国家。主な民族だけでも20以上ある。

(7) 言語 ネパール語(公用語)。ただし、各民族内ではその民族固有の言語が使われている。

(8) 宗教 ヒンドゥー教、仏教、イスラム教等



国内での事前研修



海外研修



各校での授業実践



授業実践報告会

 海外研修日程表

月日	曜日	訪問先及び研修内容	宿泊先
8月9日	土	第2回派遣前研修@大阪(難波)	大阪
8月10日	日	日本出発 関西国際空港⇒バンコク(タイ)経由	バンコク(タイ)
8月11日	月	バンコク⇒カトマンズへ移動 15:00 JICAネパール事務所表敬・所長講話 ネパールにおけるJICA事業の説明 サバイバル・ネパール語講座 19:00 JICA事務所長宅での会食	ホテルグリーン ウィッチビレッジ (カトマンズ)
8月12日	火	9:00 JICAネパール事務所 講話:安全管理/ネパールの教育事情/環境問題(ゴミ問題) 13:45 ラリットカラヤン小中学校視察 15:00 ジャナック教科書センター視察 18:00 四国出身の青年海外協力隊員・シニア協力隊員と面談	
8月13日	水	10:15 サンタクリシュナ小学校視察 11:00 マナビ特別学校視察 15:00 バグスワリ高等学校視察 18:00 教育分野で活動中の青年海外協力隊員との面談	
8月14日	木	9:30 バンチャカンニヤ中学視察 11:00 チャイマレマザースクール/ノンフォーマルスクール視察 16:00 バウッタティンチュレ/ノンフォーマルスクール視察 18:00 NGO(JP foundation)事務所訪問	
8月15日	金	8:00 【グループ1】バルミキ中学校 9:30 【グループ2】JICA事務所にて地球温暖化についての講義 11:00 ホームステイについての説明 16:00 ホストファミリー宅へ移動	
8月16日	土	ホームステイ	ホームステイ
8月17日	日	ホームステイ⇒17:00ホテルへ	
8月18日	月	9:30 JICA事務所 研修報告 13:50 カトマンズ出発⇒バンコクへ 22:40 バンコク⇒関西国際空港へ	機内泊
8月19日	火	6:10 関西国際空港到着	

参加者氏名

氏名	県	所属学校名
香川 敬子	徳島	徳島県立城西高等学校
岩田 直美	香川	坂出市立白峰中学校
木村 尚子	香川	高松市立屋島西小学校
佐々木 広子	香川	さぬき市立津田小学校
佐野 智子	香川	香川県立高松高等学校
木下 かおり	愛媛	松山東雲中学校・高等学校
合田 明典	愛媛	愛媛県立三島高等学校
嶋崎 京都	高知	高知県立高知南高等学校

(同行者) JICA四国職員 三牧純子

※敬称略

海外研修のひとコマ

